



コミュニティ だより あけ保の

六合地区	
平成30年10月30日現在	
人口	15,887人
男	7,880人
女	8,007人
世帯数	5,887戸

島田市六合地区 戦没者追悼式



十月七日(日)に六合地区戦没者追悼式が六合コミュニティで行われました。

式典に参列して次のようなことが頭から離れませんでした。

平和とは？考えた事があつたでしょうか!! 私たちは今の平和があたりまえだと思いい、日々暮らしているのではないのでしょうか。

しかし世界に目を向けると、戦争や紛争が何処かで起こっています。平和は努力せずに得られるわけではありません。我が国の近隣でも緊張が高まっています。私達は、政治や世界情勢にも目を向け、この平和を未来の人達に繋げなければなりません。



それが日本の為に尊い命を捧げてくださった方々や、戦争で亡くなった一般市民の方々に報いる事ではないでしょうか。

戦争は起こしてはなりません! 戦争は全ての破壊です。物も、人も、そして未来も。

夏まつり

八月五日(日)十四時から六合公民館駐車場及び多目的ホールにて、多くの方々のご来場を頂き六合夏祭りが開催されました。

本年は今までにない暑さであり、熱中症対策を重点的に実施して進めてきました。

このような状況ではありませんでしたが、幼稚園からお年寄りの方々まで各アトラクションへの参加及び各ブース・バザーでの販売等を実施して頂きました。

各売店では中学生のボランティア活動により一段と盛り上がりを見せておりました。

今後共地域住民との連携による「六合夏祭り」を継続したいと思っております。

ご協力ありがとうございました。また、本当に暑い中お疲れ様でした。





ワンバウンドふらば～るバレーボール講習会

七月七日(土)十九時から体育振興部主催による表題のスポーツ講習会が五名のスポーツ推進委員のご協力により六合小学校校体育館で開催されました。

この内容の講習会は今回が三回目ですが、最近ニュースポーツとして注目されています。

このスポーツの特徴は、写真にもあります三角形の変形したボールを使用するために、スピードが遅く、ボールの飛ぶ方向に意外性があり、円形ボールと違い予測が付けにくいことがゲームを面白くしているように見えます。基本的には、変形したボールを使つてのバレーボール型スポーツで、コートはバトミントンコートと同様です。

具体的な競技内容として、コート内には、一チーム五人が入ります。サーブはコートの中央からアンダーハンドで相手コートに入れ、サーブス球のみ、ノーバウンドでタッチし、三回で返します。その後相手コートから返つたボールは必ずワンバウンド後レシーブして三タッチで返します。



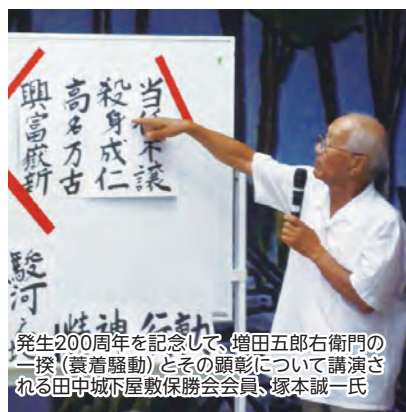
基本ルールは一人一回しか触れない、又二回以内で返さないことです。ワンバウンドからプレーが始まる。ボールの方向が読めないなど、バレーボールが得意な人が必ずしも優位ではありません。誰でも皆で楽しめるニュースポーツです。是非、機会がありましたら体験をお勧めします。



義人増田五郎右衛門没後二百年記念祭

七月二十一日(土)～二十二日(日)に、「増田五郎右衛門没後二百年記念委員会」により、東町公会堂「ひなた」及び「全中寺」・「八幡神社境内」・「六合東小学校体育館」にて実施されました各記念行事等につきましてもスナップ写真を掲載いたしました。

取材を通して今後とも、「義人増田五郎右衛門」を郷土の誇りとして広く顕彰していくべきだと思いました。



発生200周年を記念して、増田五郎右衛門の二探(襲着騒動)とその顕彰について講演される田中城下屋敷保勝会会員、塚本誠一氏



増田五郎右衛門屋敷跡に残る井戸と説明案内板及び標識



墓前祭



六合東小学校体育館での同校四年生による「増田五郎右衛門物語劇」を熱演する六合東小児童(参加児童数64名)



八幡神社境内における「東町夏祭り」

輪投げ大会

九月十八日(火)ロクティ多目的ホールにて、老人部主催による今年度二回目の輪投げ大会が開催されました。

この日集まった六十八名の選手皆さんはラジオ体操と部長さんの合図による体操で、輪投げ競争への準備を整えました。

輪投げは、今回完全に個人競技でしたが、五、六人のグループごとで競技は運ばれていきました。

一ゲーム、輪は九個、四メートル先の的に向かって投げます。投げるグループ、審判係、記録係と役割分担とルールがしっかりしていて全員が六ゲームずつ行いました。



六ゲーム分の合計点を競うものでした。チャンスは六回ですが、かなりの気力と体力がいるなど感じました。しかし、最後まで的に向かう皆さんの姿は真剣で恰好よかったです。

八木部長さんが「こうして外に出て来られることがいちばんありがたいよ」と仰っていたことがとても印象的でした。

平成三十年代六合地区「敬老会」

九月九日(日)六合小学校体育館にて敬老会が盛大に開催され、六合地区にお住まいの約百人の方が参加しました。昔は六十歳以上でおじいちゃん・おばあちゃんというイメージでしたが、今、敬老会に招待している方はなんと八十歳以上とのこと。高齢化という時代の流れを感じますが、参加したみなさんは年齢を感じさせない元気な方ばかりでした。

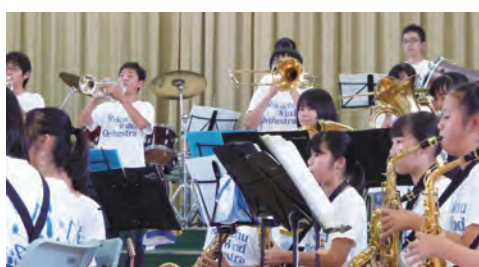
来賓祝辞では染谷市長の代理で出席してくださった萬屋副市長から歌のサプライズも。AKB48の「365日の紙飛行機」をみんなで歌いました。他にもユニークな挨拶が多く会場からは笑い声も聞かれました。

第二部のアトラクションでは六合第二保育園、六合小学校、六合東小学校の児童・生徒による太鼓や合唱やバテラン勢によるコーラス・フラダンスが披露

され、みなさん大いに楽しんでいました。オーケストラの六合中学校吹奏楽部による演奏は圧巻で、会場からは「アンコール」の声も。期待にSEKAI NO OWARIの「RPG」で会を締めくくってくれました。

会長他来賓の挨拶のなかにも多く出ていた「健康寿命」という言葉。要介護や寝たきりにならず、健康上の問題がなく元気で生き生きと日常生活を送れる期間のことで、静岡県は全国でもトップクラスの年齢です。

健康寿命を伸ばすには普段の食事や運動も大事ですが、地域活動などへの社会参加も大切だそうです。コミュニティ委員会に限らず六合地区では様々な行事が開催され、また、公民館でのサークル活動も盛んです。みなさんも色々な活動に参加して元気に人生を楽しみましょう。



交通安全・防犯講習会

十月五日(金)六合小学校地域連携室にて、六合地区自治会、交通安全協会六合分室、六合コミュニティ委員会交通安全部の共催により平成三十年度交通安全防犯講習会が行われました。

島田警察署より交通課白川様、生活安全課森島様を講師にお迎えし、交通事故、犯罪についてトリックアートやDVDも活用しながらわかりやすく注意点や対策法をお話しいただき、参加者の皆さんも傾聴していました。交通安全について：運転時は常に周りを意識して危険を予知することが大切です。



これからの季節は日の入りも早くなりますので、歩行時も反射材などを着用して安全を心掛けましょう。

防犯について・・・架空請求詐欺、オレオレ詐欺が多発しています。スマホのメール、ハガキ、最近は封書での架空請求などがあります。連絡先が記載されていますが絶対に連絡をしないでください！「自分は大丈夫！」ではなく、私たち一人一人が事故防止、防犯意識をもって行動し安心して暮らせる六合地区にしていきたいと思います。



地域

防災訓練

●東町

台風二十一号の影響による大雨・強風の為、九月二日(日)から九月九日(日)に延期され、訓練は前日の大雨により規模を大幅に縮小して実施しました。(尚、再度後日防災訓練が予定されています)

訓練当日全町民参加の午前七時のサイレンを合図に、各ブロック指定の場所に集合し、参加人数を確認、各ブロックの関係役員を除いて解散し、中学性は指定訓練場所六合東小に集合し参加カードを受領後解散しました。その後六合東小体育館にて本部役員、各ブロック関係者百五十名は、増田自治会長、大塚防災委員長の訓話を聞き解散となりました。

尚、総参加者数は千五百四十名(内訳、小学生百三十七名、中学生百四十三名、高校生四十名、一般八百二十三名、六十歳以上三百九十九名、要配慮者二名、外国人五名でした)



●道悦島

八月二十六日(日)に六合小学校で、道悦島自治会による防災訓練が行われました。

老若男女等多くの方が参加され、ジャッキアップ・発電機操作・初期消火・給食、給水等の各ブースで実地訓練を受けました。

災害は無いに越したことはありませんが、地震ばかりでなく、昨今は暴風水害も多発しております。

これを機に自分達の身の回りの防災についても、考えてみたらよいのではないのでしょうか。



編集後記

本年の八・九月度の台風発生数が気象庁によりますと二カ月で十三件発生し、また、上陸数が4件と非常に多い状況でしたが、恒例の一大イベント「夏まつり」は猛暑の中皆様のご協力により無事に終了することができました。

また、このような天候不順でしたが、予定のコミュニティ行事は、中止することもなく無事に終了することができました。次号百九十二号掲載対象のイベントにつきましても、九件の企画・計画がされており、みなさまの元気な姿を取材を通して伝えていきたいと思っております。ご協力よろしくお願ひ致します。

広報部長 法月均

